

7月

高大連携ゼミ（大学模擬授業）

7月21日、22日、24日の3日間、全学年の希望者を対象に高大連携ゼミを開催し、150名余りの生徒（半数は1年生）が参加しました。県内外の9大学から講師をお招きし、模擬授業を行っていただきました。

高校生が大学の模擬授業を受ける意義は、学問の専門性や奥深さに直に触れ、高校での学びの先にある「探究の面白さ」を実感できる点にあります。大学特有の高度な視点や論理的思考に触れる体験は、受動的な学習から自発的な学びへと意識を切り替える貴重なきっかけとなります。

今回の体験を通じ、生徒たちが自らの将来像をより具体的に描き、日々の学習へのモチベーションをいっそう高めていくことを期待しています。

21日（火） 経営 スポーツ科学 教育 こども教育
2大学1短大 計53名



22日(水) 看護 経済 地域政策

1大学3学部 計70名



24日(金) 国際地域 言語聴覚士 理学療法・作業療法 看護

2大学4学部 計34名

